

はすだ むかし かんが
蓮田の昔を 考えてみよう①
こたえ

①



今から ^{にまんねん}2万年より ^{ふるい}ふるい 時代を
^{きゅうせつきじだい}「旧石器時代」とよびます。
このころは ^{てつ}まだ、^{きんぞく}鉄など 金属で
ものをつくることは ^{できません}できませんで
した。だから ^{いし}かたい石を ^{わたり}わたり
^{どうぐ}けずったりして ^{道具}道具に ^{していま}していま
した。

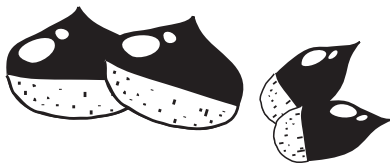
②



^{せんにひゃくねん}やく 1,200 年まえの
^{じょうわしょうほう}「承和昌寶」と ^{かね}よばれる お金です。
^{さいたまけん}埼玉県では ^{はすだ}蓮田でしか ^{みつ}みつ
てない ^{めずらしい}めずらしい お金です。
①は ^{いと}糸をつくる道具。
③は ^{えど じだい}江戸時代の ^{おもちゃ}おもちゃです。



③



^{じょうもんじだい}縄文時代には、^{き み た}くりやどんぐりなどの木の實を食べていました。そのほかに、^{さか}さか
^{かい うみ}な、カニ、貝など海でとれるもの、^{どうぶつ}シカやイノシシ、ウサギなどの動物も食べて
ました。

